



2021年12月20日

各位

会社名 日機装株式会社  
代表者名 代表取締役社長 甲斐敏彦  
(コード番号 6376 東証第1部)  
問合せ先 取締役 コーポレート部門長 小糸 晋  
(TEL. 03-3443-3717)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月12日に公表しました2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

### 1. 連結業績予想の修正

#### (1) 2021年12月期連結業績予想の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	174,500	9,000	8,700	4,700	65.97
今回修正予想 (B)	170,000	4,000	4,100	900	12.63
増減額 (B-A)	△4,500	△5,000	△4,600	△3,800	
増減率 (%)	△2.6%	△55.6%	△52.9%	△80.9%	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期 通期)	158,542	10,229	9,045	6,560	92.08

#### (2) 修正の理由

世界的なサプライチェーンの混乱、調達・物流コストの高騰など外部環境の悪化もあり、当社経営環境は引き続き厳しさを増しています。在ベトナムホーチミンの当社血液回路工場では、2021年7月以降新型コロナウイルス感染症蔓延による当局の指導により工場稼働の制限を余儀なくされました。稼働率は徐々に回復しており来期以降は通常操業への見通しは立ってまいりましたが、他社品調達に伴う調達コストの増加や、航空便利用による物流費の高騰の影響を受け、医療部門の営業利益は大きく減少する見通しであり、営業利益の下方修正の主要因となっています。ヘルスケア事業では、新製品の投入による拡販を試みましたが装置単体販売が振るわず、また海外市場展開の遅れもあり売上収益が低調に推移しています。工業部門では、主力の海外子会社2社（LEWA社、CE&IGグループ）がプロジェクト遅延等の影響を受け、また国内では宮崎インダストリアル工場の一部稼働遅れ等により製品出荷が伸び悩み売上収益は減少する見込みです。これら足元の動向を踏まえ、売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益を下方修正します。

また、業績予想の前提となる為替レートを変更（米ドルは109円から110円に、ユーロは129円から130円に変更）します。なお、今回の修正に伴う配当予想の変更はありません。

来期 2022 年以降も当社経営環境は外部環境要因による逆風が想定されますが、医療部門では、ベトナム血液回路工場が通常稼働に戻るにより当期に発生した緊急対応支出の圧縮が見込まれます。実業では、国内外の透析装置需要が堅調に推移する見込みに加え、北米市場への本格展開が開始される予定です。工業部門では、製品出荷が回復基調にある航空宇宙事業は一定の収益性改善が見込まれ、インダストリアル事業は LNG 船向け燃料供給装置を始めとして受注環境は好況で、生産・出荷を確実に遂行し業績の伸長を目指しています。以上のように各事業環境の好転が見込まれる中で、全社収益力の確実な改善を図ってまいります。

注) 本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでいます。今後の事業運営や為替の変動等、様々な要因により、実際の業績が予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(参考)

連結業績の見通し

(億円)	2020 年 12 月期 実績	2021 年 12 月期 (予想)		前年同期比 増減額	8/12 予想比 増減額
		8/12 発表	今回発表		
受注高	1,611	1,850	1,850	+238	-
売上収益	1,585	1,745	1,700	+114	△45
営業利益	102	90	40	△62	△50
利益率	6.5%	5.2%	2.4%		
税引前利益	90	87	41	△49	△46
利益率	5.7%	5.0%	2.4%		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	65	47	9	△56	△38
利益率	4.1%	2.7%	0.5%		
平均為替/予想前提レート					
対 米ドル (円)	107.82	109.00	110.00	+2.18	+1.00
対 ユーロ (円)	129.89	120.00	130.00	+0.11	+1.00
為替感応度					
米ドル (円)	売上収益 +3.9 億円	営業利益 +0.1 億円			
ユーロ (円)	売上収益 +3.7 億円	営業利益 +0.7 億円			

セグメント別業績の見通し

(億円)	2020年12月期 実績	2021年12月期 (予想)		前年同期比 増減額	8/12予想比 増減額
		8/12 発表	今回発表		
受注高	1,611	1,850	1,850	+238	-
工業部門	932	1,107	1,107	+174	-
インダストリアル事業	817	972	972	+154	-
航空宇宙事業	96	101	101	+4	-
医療部門	681	760	760	+78	-
売上収益	1,585	1,745	1,700	+114	△45
工業部門	917	1,002	982	+64	△20
インダストリアル事業	805	865	850	+44	△15
航空宇宙事業	95	103	98	+2	△5
医療部門	669	760	735	+65	△25
営業利益	102	90	40	△62	△50
工業部門	64	46	42	△22	△4
医療部門	76	87	43	△33	△44
全社費用	△39	△42	△42	△2	-

※工業部門合計欄には、深紫外線LED事業の数値が含まれています。

※医療部門には、ヘルスケア分野の数値が含まれています。

以上